

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月30日

計画の名称	宮崎国体開催に向けたスポーツ拠点公園の整備												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	都城市												
計画の目標	都城市のスポーツ拠点施設となっている山之口運動公園及び都城運動公園において、国体開催に向けた施設整備を行い、宮崎県が推進する「スポーツランドみやざき」の全県展開における拠点としての役割を担うとともに、市民の健康増進や競技力の向上につながる環境づくりを進める。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,397	A	6,397	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	山之口運動公園の施設全体における年間利用者数について、H29年度の50,821人/年から103,700人/年とする。 山之口運動公園の施設全体における利用者数を測定する。	H31当初 50821人/年	人/年	R6末 103700人/年
2	都城運動公園の庭球場における年間利用者数について、H29年度の57,025人/年から70,000人/年とする。 都城運動公園の庭球場における利用者数を測定する。	57025人/年	人/年	70000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園整備事業(山之口運動公園)	補助競技場、多目的広場等整備	都城市						3,789	1.64	-
	A12-002	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園整備事業(都城運動公園)	庭球場、駐車場等整備	都城市						2,608	1.91	-
											小計						6,397		
											合計						6,397		

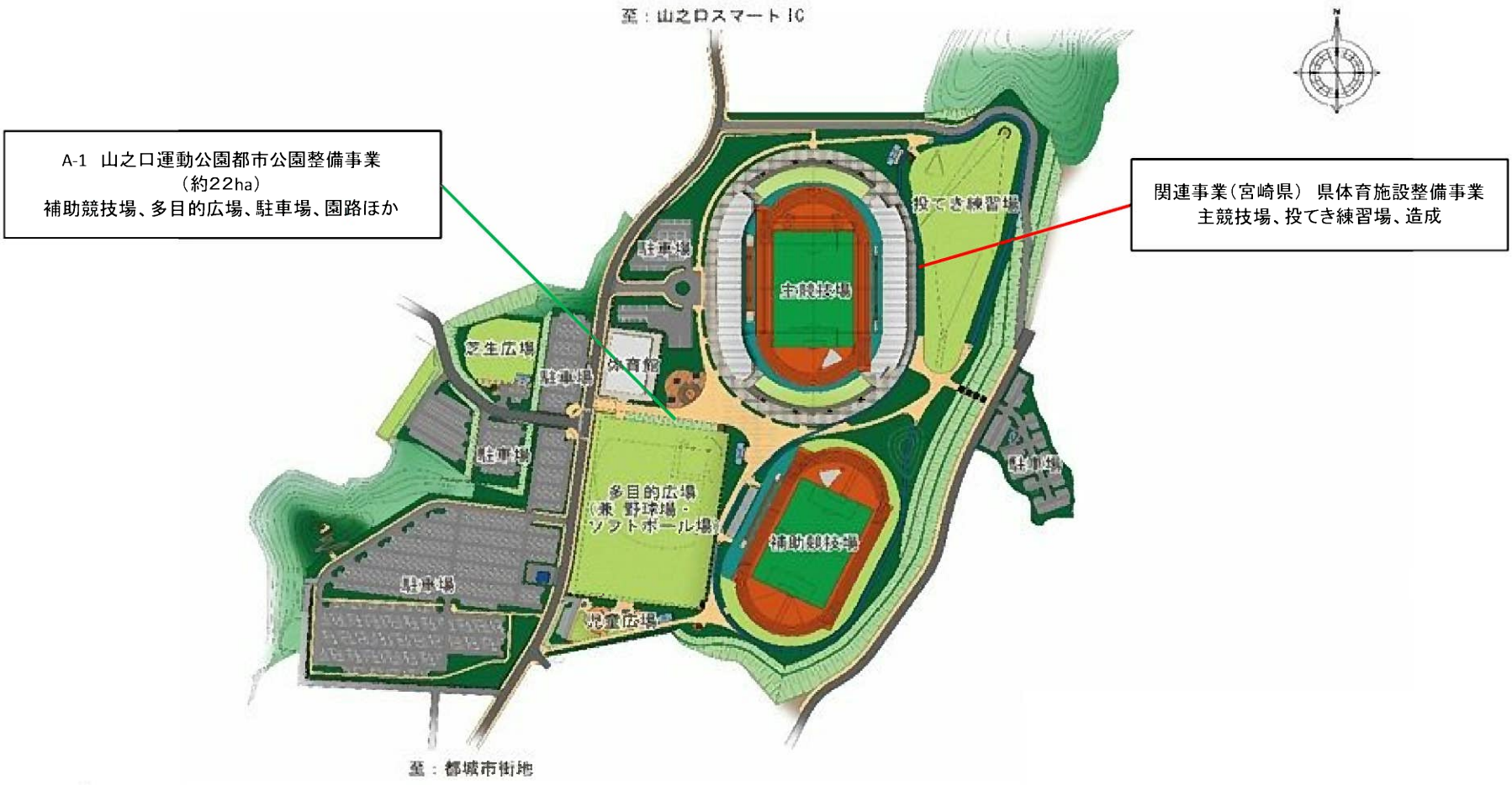
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R1	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	295.00				
計画別流用 増△減額 (b)	0.00				
交付額 (c=a+b)	295.00				
前年度からの繰越額 (d)	0.00				
支払済額 (e)	208.58				
翌年度繰越額 (f)	86.42				
うち未契約繰越額 (g)	18.36				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.00				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	6.22%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	宮崎国体開催に向けたスポーツ拠点公園の整備		
計画の期間	平成31年度 ～ 平成35年度（5年間）	交付対象	都城市



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 宮崎国体開催に向けたスポーツ拠点公園の整備

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	○